

# 堺市マスタープラン骨子（案）

<b>プランの前提</b> . . . . .	1
・プラン策定のねらい	
・プランの位置付け	
・計画期間	
<b>時代認識</b> . . . . .	1
<b>堺市における状況</b> . . . . .	2
・将来の人口動向	
・堺市の有する資源	
・その他、堺市の状況分析	
<b>まちづくりを進める基本的な考え方</b> . . . . .	3
・めざすべき堺の将来像	
・将来像実現に向けた3つの都市経営戦略	
・都市空間の形成に関する基本的な考え方	
・政策を進める上での基本姿勢	
<b>新しいまちづくりのための3つの挑戦</b> . . . . .	6
<b>基本政策と主な取組内容</b> . . . . .	7
・7つの基本政策	
<b>各区の協働のまちづくり</b> . . . . .	9
・都市内分権の推進	
・各区域の協働のまちづくり方針	
<b>推進体制</b> . . . . .	9

## プランの前提

### 【プラン策定のねらい】

市民・子ども・産業・まちが元気で、堺が将来にわたり発展し続けるためには、時代の変化を捉えて、市政のあり方を変革していくことが必要  
本プランを今後の都市経営の基本戦略と位置付け、市民の元気・幸せを実現し、まちを発展させるための、政策の方向性を示す

### 【プランの位置付け】

堺市総合計画「堺21世紀・未来デザイン」の基本構想の下での、まちづくりの基本的な方向性と取組を示す、基本計画と実施計画の要素を併せ持ったプラン

### 【計画期間】

平成23～32年度の10年間（2011～2020年度）  
20～30年先を見据えた上での、10年間の方向性を提示  
情勢変化に対応して、適宜記載内容を見直していく

## 時代認識

### 都市の成長に関わる社会潮流

少子化の進行と急激な高齢化、人口減少社会の到来  
経済の成熟化とグローバル経済への変動  
高度情報化社会・大交流時代の到来  
**社会・経済環境の構造的な変化に対応するため、  
新たな資源や市場、技術を活用する成長戦略が必要**

### 現在・将来の市民生活へのリスクに関わる社会潮流

安全・安心社会への希求  
切迫する地球規模の環境問題  
**現在・将来のリスクを適切に管理し、成長分野の  
開拓に向けた新たな契機とすることが重要**

### まちづくりを進める仕組みに関わる社会潮流

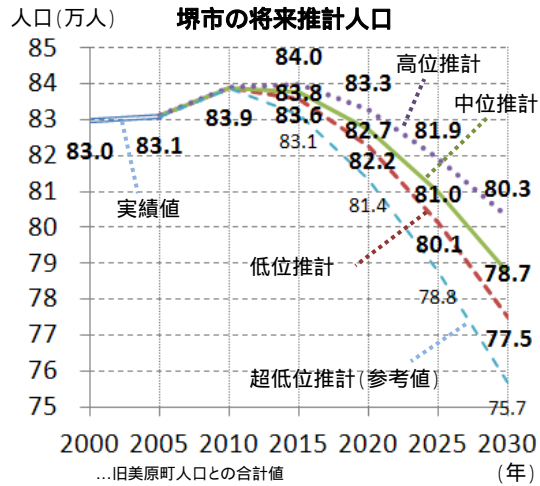
市民ニーズや価値観の多様・重層化  
中央集権から地域主権への転回  
公共のあり方の転換  
**社会の制度・あり方が変化していく中で、  
まちづくりを進める新しい基盤の構築が必要**

# 堺市における状況

## 【将来の人口動向】

総人口は、現在は増加傾向にあるものの、近い将来ピークを迎え、減少に転じるものと推測される

年齢区分別では、年少人口の逡減、生産年齢人口の急減、老年人口の急増が推測される



## 都市経営面での課題

- ・人口減少局面の到来時期を遅らせるためには、人口の誘導と定着化を進めることが必要
- ・少子高齢・人口減少社会の中でも持続可能な都市経営基盤の確立が急務
- ・都市活力を維持するには、全市民が年齢・性別等に関わらず活躍できる社会を実現することが必要

## 【堺市の有する資源】

豊かな歴史・文化資源や伝統の存在  
関西圏における交通面等で優位にある立地  
伝統産業から先端産業までの多様な企業集積  
多様な地域主体が協働する基盤の存在

## 【その他、堺市の状況分析】

政令市移行後の広域的役割の拡大  
人口流入都市圏域の状況 など

# まちづくりを進める基本的な考え方（1）

## 【めざすべき堺の将来像】

未来へ飛躍する自由・自治都市  
～安らぎ・楽しみ・活躍する場として「<sup>のぞ</sup>希まれるまち」へ～

- ・歴史と文化、自由と自治の精神を礎に、  
未来へ挑戦し続け、飛躍していく都市
- ・人が住む、憩う、訪れる、遊ぶ、働く、学ぶ、  
投資する「場」として、「<sup>のぞ</sup>希まれるまち」

### < 将来像が実現した時の堺の姿 > (イメージ)



#### 市民

一人ひとりが主役となり、互いに尊重しながら、自らのまちを創り上げていくことで、全ての市民が安全・安心に「住み、働き、遊び、学ぶ」ことに充足し、**幸せを実感**できている



#### 子ども

全ての子どもが、社会とのつながりの中で**健やかに成長**し、自ら学び、他と協働して、夢の実現に向けて無限の可能性に**挑戦**している



#### 社会経済

国際的視野を持った優れた人材や世界に通じる高度な技術が集積し、互いに融合・連携することで、常に**新たな価値が創造**され続ける一方で、経済・社会活動と環境とが調和・共生した**持続可能な社会**が実現している



人が集まる  
企業が集まる  
情報・文化が集まる  
投資が集まる  
モノが集まる



#### まち

豊かな歴史と文化が礎となって**市民が誇りを感じる**まちになり、まちの魅力が**全国・世界へと発信**され**世界から人やモノ、情報が集まる**ことで、新しい文化がさらに創造されていく

- 将来像を実現する上で、堺市として備えていくべき3つの要素 -
- 発展を牽引する「**力強さ**」
  - 市民を支える「**優しさ**」
  - 源泉となる「**基礎体力**」

## まちづくりを進める基本的な考え方（２）

### 【将来像実現に向けた３つの都市経営戦略】

「新しい堺」を創る  
未来への投資を行います

原動力となるのは人  
未来を創り世界で活躍する  
「匠」の育成  
人を惹きつける都市魅力・  
「憧れ」の創造  
産業ハブ機能を構築し、新分野・  
市場に挑戦する開発力を支援

安全・安心で持続可能な  
最少リスク社会を実現します

暮らしの安全・安心の確保  
持続可能な環境共生社会の構築

将来への夢と  
希望を持てる社会へ



人と人とのつながりが織りなす「協創」社会を実現します

思いやりと温もりにあふれるコミュニティの形成  
自らのまちを自ら創る協働の実現  
自治を支える「工房」として「新しい公共」を形成

#### <「協創」社会の実現に向けた推進イメージ図>

公共によるまちづくり  
推進力の最適化

年齢・性別等に関わらず、全ての市民が最大限に個々の力を発揮

「協創」社会の実現

公助

自助

共助

人と人とのつながりと  
助け合いで、相乗効果を生みながら発展

ナショナル・ミニマムの確保  
(国が主体・自治体が協力)

「協創」社会...市民・企業・行政等の協働を基礎として、自らのまちを自らが創る社会

## まちづくりを進める基本的な考え方（3）

### 【都市空間の形成に関する基本的な考え方】

～都市の中核性・拠点性の向上と、持続可能な都市の形成～

都心地域を核に、都市の中核機能を強化し、市域全体の発展につながる活力を創造する

地域の各拠点を中心とする機能集約型の都市づくりを一層進める

蓄積された社会資本の適正管理・更新・有効活用に努め、選択と集中による都市の再生を図ることにより、持続可能な低炭素の都市づくりを進める

### 【政策を進める上での基本姿勢】

#### 1. 市民に身近な市政を実現します

市政の透明性を確保し、市民により一層身近で公正・公平なものにしていくとともに、全ての施策・事業を市民の視点で検証し、市民ニーズに合致した形で推進する

#### 2. 市民とともに「協働のまち・堺」を実践します

市民・企業・行政などが協働し、多様な地域社会の課題解決に取り組むことで、地域力が最大限に活かされた、きめ細かで特色あるまちづくりを推進する

#### 3. 将来にわたって持続可能な都市経営を実践します

行財政改革を断行し、中長期的な視点に立って経営資源を重点的かつ効果的に投入するとともに、人口の誘導・定着化や企業の誘致、女性・高齢者・障害者等の就労・社会活動の促進などにより、都市活力の向上と税源の涵養を図る

#### 4. 市政全般を人権尊重の視点を持って進めます

全ての人の尊厳が保たれた社会の実現をめざし、あらゆる施策・事業について、人権尊重の視点を持って実施する

#### 5. 広域的な役割を果たし、南大阪・関西の発展に貢献します

広域的な役割を果たすため、南大阪地域において積極的なリーダーシップを発揮するとともに、大阪府や他の大都市との連携を強化し、関西全体の発展に貢献する

## 新しいまちづくりのための3つの挑戦

市政全般を牽引し、まちづくりを推進する上での基幹として、3つのプロジェクトに特に重点的に取り組み、新しい堺の実現に挑戦する

### 子育てのまち堺・命のつながりへの挑戦！

#### - 生涯安心のまち実現プロジェクト -

子育て支援や教育環境、福祉・医療など「人と命への重点投資」により、子どもから大人まで安心して暮らせるまちを実現する

### 歴史文化のまち堺・魅力創造への挑戦！

#### - 誇りを持てるまち実現プロジェクト -

歴史・文化資源を活かして、全市民が誇りを持ち、誰もが訪れたいと願う、賑わいと趣きのあるまちを実現する

### 匠の技が生きるまち堺・低炭素社会への挑戦！

#### - 未来につながるまち実現プロジェクト -

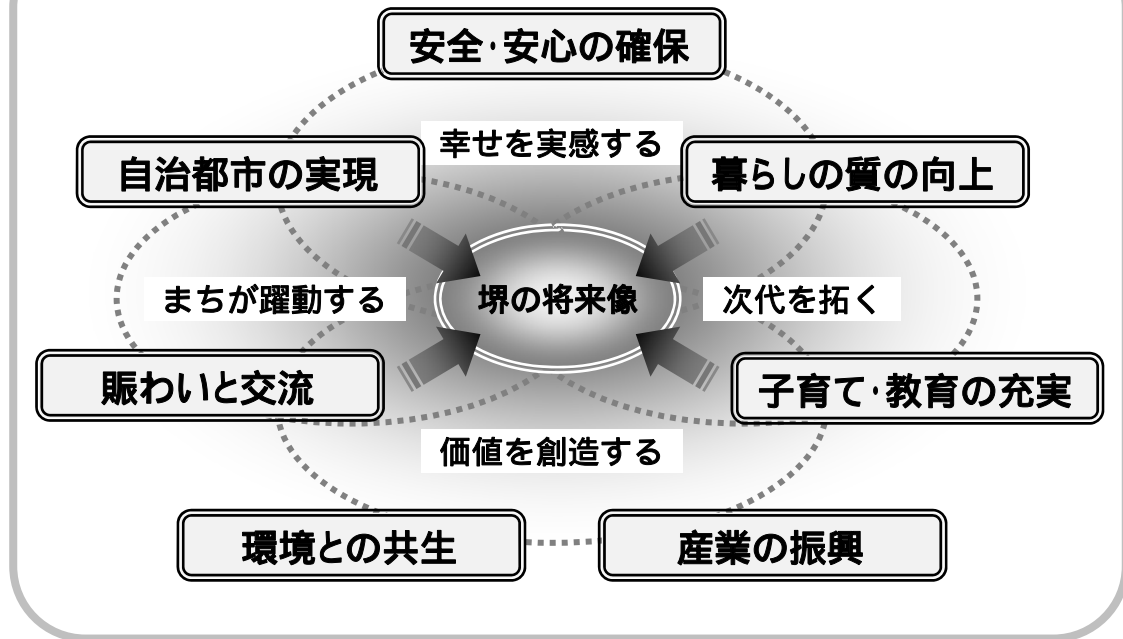
環境関連産業の振興や、先端技術の活用などにより、環境と産業が調和し共に発展する、世界のモデルとなる先駆的な低炭素都市を実現する

# 基本政策と主な取組内容（1）

## 【7つの基本政策】

政策の下に施策、施策の下に事業を、3層で体系化  
各政策の中で、現状と課題、取組の方向性や、指標等を提示

### 将来像の実現に向けた7つの 基本政策の推進イメージ図



## 1. 暮らしの確かな安全・安心を確保します

(主な施策分野：人権尊重、福祉、医療、雇用、防犯、防災など)

### <キーワード>

- ・市民・企業等の人権意識の浸透
- ・支え合いのコミュニティの形成
- ・セーフティネットの構築
- ・安全・安心のまちづくり
- など

## 2. 誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します

(主な施策分野：健康・スポーツ、男女共同参画社会推進、歴史・文化・芸術、居住環境など)

### <キーワード>

- ・暮らしの質(QOL)の向上
- ・健康づくり・スポーツ・文化活動等の促進
- ・年齢・性別に関わらない全市民の社会参加の促進
- ・水と緑が豊かで良好な居住環境の形成
- など



## 基本政策と主な取組内容（２）

### 3. 次代を担う子どもを健やかにはぐくみます

（主な施策分野：子育て、教育など）

#### <キーワード>

- ・子育て支援や負担の軽減
- ・社会全体で子どもをはぐくむ仕組みづくり
- ・夢を持ち創造力にあふれる人材の育成
- など

### 4. 産業を振興し、地域の持続的発展を支えます

（主な施策分野：産業振興など）

#### <キーワード>

- ・成長産業の誘致・育成
- ・市内企業の競争力強化と高付加価値化
- ・商業・業務機能の強化
- ・農業振興と生産物のブランド化
- など

### 5. 持続可能な環境共生都市を実現します

（主な施策分野：環境共生など）

#### <キーワード>

- ・市民の環境文化の醸成
- ・循環型社会推進と自然環境の保全・再生
- ・環境負荷の少ない産業構造への転換
- ・公共交通ネットワーク強化
- など

### 6. まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます

（主な施策分野：都市・地域の再生、交通、観光・文化、国際化など）

#### <キーワード>

- ・拠点地域の活力向上、既成市街地の再生、臨海部の活性化
- ・歴史・文化等の資源を活かした情報発信の強化と、新たな文化の創造
- ・ネットワーク強化等による人・モノ・情報の誘導と交流促進
- など

### 7. 地域主権を確立し、真の自治都市を実現します

（主な施策分野：行財政改革、市民サービスの向上、市民協働、自治制度改革、など）

#### <キーワード>

- ・効率的・効果的な行財政運営と市民ニーズへの合致
- ・「新しい公共」の形成
- ・地域主権の確立
- など

## 各区の協働のまちづくり

### 【都市内分権の推進】

市民自治の拠点となる区役所について、本庁との連携と適切な役割分担の下、権限や財源、組織、人的資源まで含めた機能の強化を進め、各区の特性に応じた市民主体のまちづくりを推進する

### 【各区域の協働のまちづくり方針】

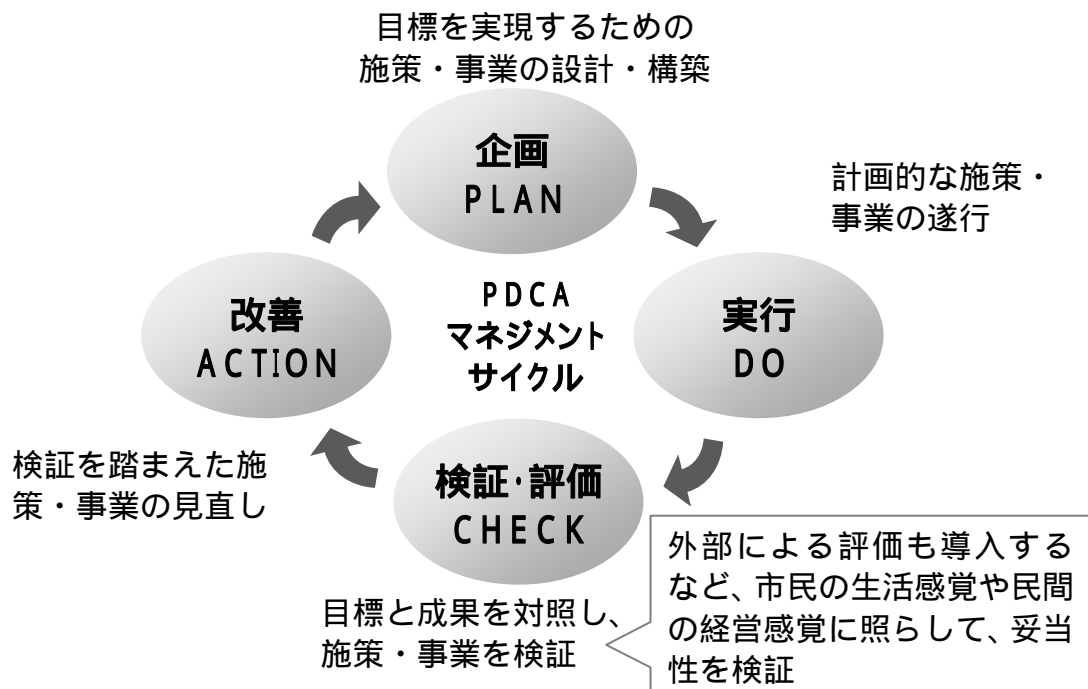
各区の区民まちづくり会議における議論をもとに、各区域における区民協働によるまちづくりの基本方針を示す

( 具体の記載内容は、各区で策定する区域まちづくりビジョンとの整合を図っていく )

## 推進体制

市民や企業、地域活動団体、国、大阪府、周辺自治体、その他関係機関など、様々な主体と連携してまちづくりを進めるとともに、庁内においても、関連部局が横断的に連携して、施策・事業を推進する

企画 ( PLAN )、実行 ( DO )、検証・評価 ( CHECK )、改善 ( ACTION )、の各段階で、施策・事業の効率性・効果性を高めるPDCAマネジメントサイクルを実践する



まちづくりを進める際には、常に客観的な経営指標を踏まえた上で、予算編成や行財政改革との連携・整合をとりつつ、経営資源の最適配分を図っていく

本骨子（案）は、平成22年度に策定予定のマスタープランの概要の案をお示しするものです。

12月頃にマスタープラン全体の基本計画案について、パブリックコメント制度に基づき意見募集を実施する予定です。

〔意見送付先〕

堺市財政局企画部(政策企画担当)

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

TEL 072-222-0380 FAX 072-222-9694

<http://www.city.sakai.lg.jp/>

mail [kikaku@city.sakai.lg.jp](mailto:kikaku@city.sakai.lg.jp)

